単施設用

研究実施についてのお知らせ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成30年5月16日

【研究課題名】

当院外傷センター発足前後での患者予後に関する研究

【研究期間】

研究倫理審査委員会承認後～2019年3月末

【研究対象】

　　2013年4月～2018年3月の５年間に、沖縄県立中部病院を受診したInjury Severity Score（以下ISS）≧16の外傷患者。ただし、病院前で心肺停止状態になった患者や頭部単独の外傷患者は除く。

【研究目的・意義】

【目的】

Injury Severity Score（ISS）≧16の外傷患者の輸血開始までの時間、CT撮影までの時間、手術室入室までの時間、死亡率、生存退院率が2017年7月以前と以後で差がみられるか検討する。

【意義】

当院は2017年7月に県内唯一の外傷センターを発足させた。それに関連して、当院における外傷患者に対する対応の改善を考慮し実施している。例えば、救急車入電に対しより緊急性があると思われるロード&ゴー症例か確認することなどの電話対応方法、また、ロード&ゴー症例であれば緊急度を３段階に分け、必要に応じて救急車到着前までに外科医師に応援依頼をすることなどである。これらが患者の予後をどれだけ改善させることができたのか検討していく。

【研究方法】

## 前後比較観察研究

【研究に用いられる試料・情報の種類】

カルテ番号、生年月日、性別、ISS、来院時血圧、来院時心拍数、FASTエコー結果、骨盤骨折の有無、乳酸値、赤血球濃厚液輸血量、病院到着時から輸血開始までの時間、病院到着時からCT撮影までの時間など

【個人情報の取扱い】

研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守する。また、関係者は、研究対象者の個人情報及びプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らしません。関係者がその職を退いた後も同様といたします。研究責任者及び研究担当者は、症例登録の際には、研究対象者識別コード又は登録番号を用い、当該医療機関以外の者が研究対象者を特定できる情報（氏名、イニシャル、住所、電話番号、カルテ番号等）は記載いたしません。

また、研究責任者等が研究で得られた情報を公表する際には、研究対象者が特定できないよう十分に配慮します。

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院　診療科名：救急科　担当者名：岡正二郎

沖縄県うるま市宮里281番地

TEL：098-973-4111 （代表）